東洋新報

夕刊

二月一日

難関を無事突破して
閣僚の顔觸續々決定
本日中に組閣完成か

米内中将上京

【極秘電一日發】米内海相は一日朝米内司令長官に對し上京を命じたが、同中将は後任海相に決定したものである

組閣本部が譲歩
陸相中村中将、次官板垣中将と
陸軍側と妥協成る

【東京一日發】林大將の組閣は任陸海軍大臣の人選に關聯して陸海軍側の推薦と林大將の希望する人物との間に疎隔を來し端なくも暗礁に乘り上げた形となつたが、一日朝に至るや組閣本部と陸海軍側との間に圓滿妥協成立し、軍部大臣の正式決定を見ると共に文官大臣も續々決定して殘すは數名となり、一時憂慮された形勢は茲に全く好轉、本日中に組閣完成に漕付け得るであらうと見らるるに至つた、尙ほ一日午後一時半までに決定せる閣員の顔觸れ左の如し

内閣總理大臣	陸軍大將 林　銑十郎
外務大臣	駐米大使 齋　藤　博
（時局柄當分の間首相兼任）	
内務大臣	元内務次官 河　原　田　稼　吉
大藏大臣	興銀總裁 結　城　豐　太　郎
陸軍大臣	教育總監部本部長陸軍中將 中　村　孝　太　郎
海軍大臣	聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官 海軍中將 米　内　光　政
司法大臣	大審院次席檢事 鹽　野　季　彦
書記官長（即法制局長官）	大橋八郎　法制局長官 川越丈雄

十河氏引き揚ぐ
大將と意見を異にし
お互ひに納得出來た

結城豐太郎氏語る

【東京一日發】林大將が大命を拜するや直ちに其の組閣參謀長として參謀次長十河信二氏は擧國一致の實現に資する爲め一切の手を引く事に決意し自ら辭表を提出してゐたが十河氏は辭意を飜し內閣參謀長として入閣することに決定した

齋藤大使に電報で折衝
遞相には田邊治通氏か

【東京一日發】外相廣田弘毅氏は一日午前十時半頃から外務省に出勤し、前任者たる齋藤博大使と電報を以て折衝を開始したが、齋藤大使は自分が林首相の參謀として同氏を輔佐する事に決心したので、廣田外相と打合せの上、次官に白鳥敏夫氏を推薦する事に決定した

【新京一日發】林閣の遞相に內閣參議田邊治通氏の起用說有力

【東京一日發】林大將の組閣參謀長として一日午前十時半頃から陸相官邸において林大將と會見を異にしたが、十河氏は辭意を飜して內閣參謀長として入閣することに決定した

【東京一日發】外務次官は白鳥前典公使（目下橋額中）の發令は閣內次官の發表は必至と見らるる

外務次官は
白鳥公使

【東京一日發】陸軍では一日午前九時より陸相官邸に寺內陸相、杉山教育總監、西尾參謀次長、梅津次官、中村本部長、磯谷軍務局長以下首腦部參集、從來の慣例を破り閣僚參謀よりの要求並に二十日の三長官會議を基礎として重要國策を決定した

陸軍首腦部
重要會議
一日朝九時から
陸相官邸で

【東京一日發】陸相は一日午前九時より陸相官邸に寺內陸相、杉山教育總監、西尾參謀次長、梅津次官、中村本部長、磯谷軍務局長以下首腦部參集、從來の慣例を破り閣僚參謀よりの要求並に二十日の三長官會議を基礎として重要國策を決定した

組閣本部へ
入つた人々

河原田氏【東京一日發】元内務次官河原田稼吉氏は一日午前九時組閣本部に入つた、內相として入閣交渉を受けたものである

結城氏【東京一日發】興銀總裁結城豐太郎氏は一日午前九時二十五分組閣本部に入つた、藏相としての入閣交渉を受けたものである

川越氏【東京一日發】川越大藏次官は一日午前九時二十五分組閣本部に入つた

川越新古制局長官

結城豐太郎氏入閣說決定に就ては同氏が樞府枢密院議長）と緊密の關係にあるので樞府の意向が重大に影響する處多大なるものあるとから氏が有力閣僚の椅子を占むることは氏を通じて日支事變處理の根本的の意向が重大に日本政府に傳へられることに大なる期待を懸けてゐる

人事

▲樞密院氏（樞府副議長）二日朝新京本社へ

▲有馬前侍從長（貴族院議員）二日朝新京發

▲石川昌次氏（台東鐵道社長）二日夜台北着（台北ホテル）

▲山本駐印佐賀司令部附）二日午後三時台北着

▲橋田信貞氏（關東廳警務局長）二日午後三時台北着、洋行の途に就く

▲無絃琴◇……台灣は綠りの深い處◇……田川の滿洲國大使館に在つて東亞の風雲を睨めてゐる吉澤山男の娘介石大使夫人の丸々とした顏◇……此の無い處で時々台灣關係の話をしてゐる▲……昨日は例の衆友會の報道を見て「ほゝう、なるほど」と感心してゐる▲……昨日は例の衆友會の報道を見て「ほゝう、なるほど」と感心してゐる▲……昨日は例の衆友會の報道を見て「ほゝう、なるほど」と感心してゐる▲……昨日は例の衆友會の報道を見て「ほゝう、なるほど」と感心してゐる

組閣は急進展
親任式はけふか

文相は黒田男、農相は山崎氏
商相には吉野氏が夫々有力

【東京一日發】林大將の組閣工作は一日に至り急進展し本日中に閣員名簿を奉呈宮中の御都合を伺つて親任式を擧行し得る見込がついた、正午まで決定を見た閣僚顏觸は別項の如くであるが、右の外文相には黒田長和男、農相には山崎達之輔氏、商相には吉野信次氏が夫々有力で拓相は首相兼攝となる模様、鐵道、遞信は今の所未定である

新首相 林銑十郎大將

新外相 廣田弘毅氏

新内相 河原田稼吉氏

新陸相 中村中將

新蔵相 結城豐太郎氏

新法相 鹽野季彦氏

新海相 米内中將

新大臣の横顏

齋藤外相

林内閣新任外務大臣齋藤博氏は明治十九年新潟縣士族齋藤一郎氏の長男として生れ、明治四十三年東京帝大政治學科を卒業後外交官試驗に及第同年外交官補、大使官二等書記官、領事に任ぜられ、大正十二年總領事に任ぜられ米國、英國に勤務しシヤトル、桑港に駐在、昭和四年外務省情報委員となり、同九年大使館參事官に任ぜられ、翌年在外大使館參事官として歸朝、同八年情報委員會總裁、同年外務次官に任ぜられ、次いで米國特命全權大使となり今日に及ぶ、本年五十二歳

河原田内相

旧奈良縣出身、故河原田盛美氏の三男として明治十年一月二十二日生、藏相結城豐太郎氏の弟となり後ち分家し、明治十二年東京大法科政治科を卒業、文官高等試驗に合格し、藏相、鐵道、遞信各參事官、地方廳長官を經て、昭和二年貴族院議員に當選し、同七年勅選議員となり、同年樞密顧問官に任ぜられ、現在に至つてゐる、人物として極めて圓滿、常識に富み、政治的手腕に於ても定評がある

結城藏相

新藏相結城豐太郎氏は明治十年山形縣の產、三十六年東大法科出身、直ちに日銀に入り、大阪支店長、理事に昇進、大正十年非職となり、同十一年日銀總裁に就任、大正十年非職となり、同十一年日銀總裁に就任、大正十年非職となり、同十一年日銀總裁に就任

ごつた返へす 千駄谷の組閣本部

産婆役を引受けて 尾佐竹堅氏が大車輪

【東京二十一日發特電】林大將の組閣本部は前記の如く千駄谷町一丁目一番地の旧侯爵鍋島邸内に設けられ、同邸の表門は閉ざされ裏門から出入りすることゝなつた、本部には元老西園寺公望公爵、前内大臣湯浅倉平子爵、前内閣書記官長河原田稼吉氏、前内閣法制局長官金森徳次郎氏、前内閣書記官長風見章氏、前内閣法制局長官佐竹三吾氏、前内閣書記官長石川陽人氏、前内閣法制局長官尾佐竹猛博士、前内閣書記官長藤沼庄平氏、前内閣法制局長官林頼三郎氏、前内閣書記官長迫水久常氏、前内閣法制局長官村瀬直養氏、前内閣書記官長吉田茂氏、前内閣法制局長官入江俊郎氏、前内閣書記官長広瀬豊作氏、前内閣法制局長官柳川平助氏、前内閣書記官長星野直樹氏、前内閣法制局長官小林一三氏、前内閣書記官長寺島健氏、前内閣法制局長官安井英二氏、前内閣書記官長富田健治氏、前内閣法制局長官河原田稼吉氏、前内閣書記官長石川陽人氏、前内閣法制局長官尾佐竹猛氏

御殿女中 (177)

（河上肇）邦枝完二作　沖原陽明画

紅梅白梅（十二）

「やりやりやアかつたな」

「お前さんいい加減に観念おしよ」

「なんだんと」

「い加減に観念おしよといふんだよ」

「お縄と捕縄を並べた今年のあこしじやお前さんなしでも初詣は寂しいやうに淋うんだよ」

「おのれ、よくもわしを欺しをったな」

「嘘か誠かお前さんの女房になつてやるといつたお前さんの方がよつぽど嘘つきだよ」

「ええこのあばれ女め云はしておけば図に乗りやがつて実の親のやうに思つてゐるおこうの敵討ちだ」

と立上つて、ぐつとおこうの横元へ伸びて来た手を、

「これ、待て」

「何んの待つものかね。——いつまで歌舞伎役者に生きてゐようがよ。このひと突きで……」

「観念しろ、悪あがきはよせ」

「これ、待て」

「何んで縛つてよいものか。この手は貴様の咽へ噛みついて……」

が、口ではさう云つたものの、体は既に一太刀浴びてゐることとて、手には思ふ半分も力が籠らず、やがて必死で引張るおこうの力に、掴んでゐた手首はいつか離れずにはゐなかつた。

「あッ。」

「だから云はないこつちやアないんだ。あたしが縛にさしてやるから、渡く往生おしと云つたらやないか」

「おおおのれ……」

「今更そんな悪態を切つても始まらないよ。きつと今時分はあの半次は、酔ひ倒れの中で殺されてゐるだらうが、牛次の罪合戦に、お前の命をもらつたんだよ。——往生際をよくおしよ。」

「ち、ちく生……」

しかも、おこうを縛らうとする事に、夫婦に崩つてはゐても、「梅の目医者は、恰も行路でも倒すやうに、再びその場に横倒しになつてしまつた。

「ふふふ。なまじツかな白刃なんぞ出すからさ。——念仏だけはしてやるから、渡く十万億土の道を間違ひないやうに行くがいいよ。」

おこうはそのまゝツと起れた。

「梅」を見留めた。

「ふふふ。幇ばかり大きくつても、からつ気地のない者だねえ。あたりを見廻して、おこうがその場を去らうとした時だつた。突然細い女の声が聞えた。

「これ、待ちや。」

「えゝ」

おこうはぎよツとして立竦んだ。

待望の天中軒雲月

「一日座敷」で

「杉野の妻」を唄む

本紙の報道によつて全島の浪曲ファンの前人気を呼んだ初来島の二代目天中軒雲月一行は、愈々今一日より向ふ四日間、台北市榮座に於て開演するが、さきに雲月が内地に開演中台湾のファンより是非初日は「杉野兵曹長の妻」を聴めとの熱望強かつた為来る雲月会本部へ飛来せるため、雲月は殊に「杉野兵曹」に関する歌詞を長講義むことなつた。尚台北に於ける逗り興行は内地に於ける出演予定のため絶対せぬこととなつてゐるから本日より四日間のみである

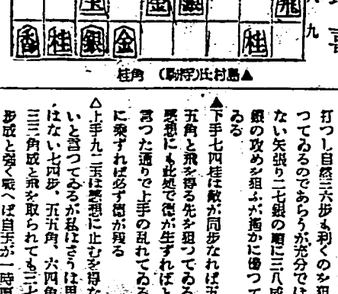
雑誌紹介

▲我が社会（二月號）　廣田内閣は何時倒壊するか（新閣内閣組織の政府と政党の對立如何（湖畔生）時事解説（政治部記者）政府と軍部（東京朝日新聞社）ヒットラーはロシアを征服し得るか（エー・アンリー）戯曲　新聞紙令（安部磯雄）「杉野兵曹長の妻」を讀む（編輯部）「杉野兵曹長の妻」を演ずるに際して（雲月）「浪曲講座」（編輯部）

▲我が社会（二月號）　廣田内閣は何時倒壊するか（新閣内閣組織の政府と政党の對立如何（湖畔生）時事解説（政治部記者）政府と軍部（東京朝日新聞社）ヒットラーはロシアを征服し得るか（エー・アンリー）戯曲　新聞紙令（安部磯雄）「杉野兵曹長の妻」を讀む（編輯部）「杉野兵曹長の妻」を演ずるに際して（雲月）「浪曲講座」（編輯部）

将棋　敗退將棋（六其）

五段△梶一郎　四段▲島村增喜



▲柱角（島村氏打）

▲一五飛△二六銀▲一六飛△二七銀▲二四飛△九二玉▲九五歩

▲下手一五飛は先の意味があるのでノータイムで指してゐるので二歩成と金を作り二二金となれば其時一五飛の出が本手で何時でもと金の強さがある

△上手二六銀は深く潜つてゐる三四銀と引けば二二歩成が先に利くので銀を時性にしつつ三三飛を逆に攻め縦としてゐる次に二六歩は銀をなくしてゐる次に二打つし自陣三六歩も利くの狙つてゐるのであらう然分では無い矢張り二七銀の時に三八成銀の攻め狙ふが施かに働つてゐる

▲下手七四桂は敵が同歩なれば五五角と飛を尊る先を狙つてゐる悪手にも此処で指が生ずればと思つた通りで上手の乱れてゐる

△上手九二玉は更に止む事はないと思つてゐるが是れさうは思はない七四歩、五五角、六四角、三二角成と飛を取られても三七歩成と強く戦へば自玉が一時厚いし小駒が攻めに使へるので困つてゐるに三四歩は破の五五角をなくしつつ桂を尊らうと狙つてゐる手である

▲一五飛△二六銀▲一六飛△二七銀▲二四飛△九二玉▲九五歩

三図進

大崎八段講評

▲下手一五飛は先の意味があるのでノータイムで指してゐるので二歩成と金を作り二二金となれば其時一五飛の出が本手で何

大吉ノ家庭園芸……

寒い時は！
デターシャン化白粉で！

ラスク一番　五百番　粉白袷

田中絹代談

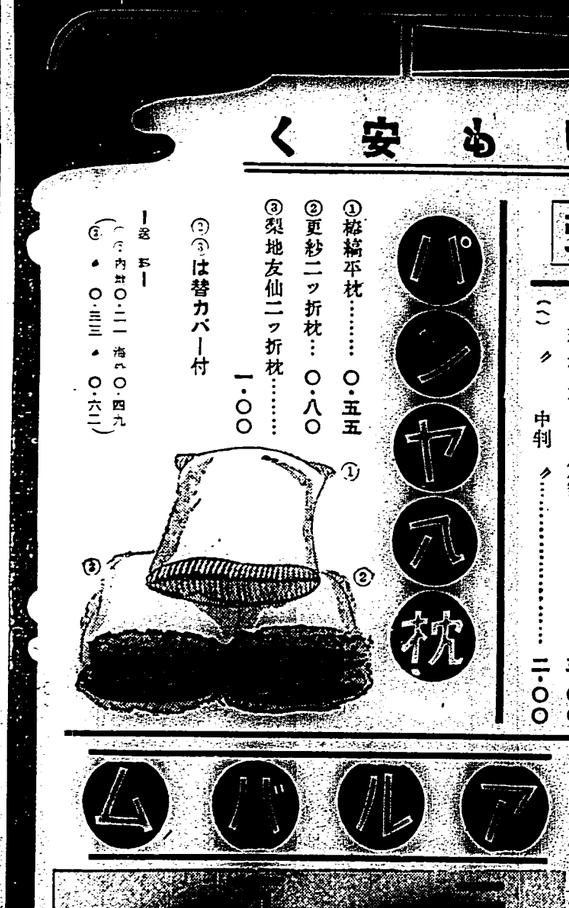
フーンこれは美しいお袷だ…まづ家庭は圓満ちやろ…何に獨身ホー価切つた天眼鏡はどうもあかん…ですつて、私の袷そんなに自然に見へたのね、マスター袷白粉は白粉下を使はない方が自然で男の方には美白な地肌と間違はれる位ひよ

（大船のお友達の巻）

アブラ性は　百番水白粉
アレ性は　三百番水白粉

過剰脂肪を調節するアストランヂャン性美肌粉が配合してありますから、アブラ性の方に最適

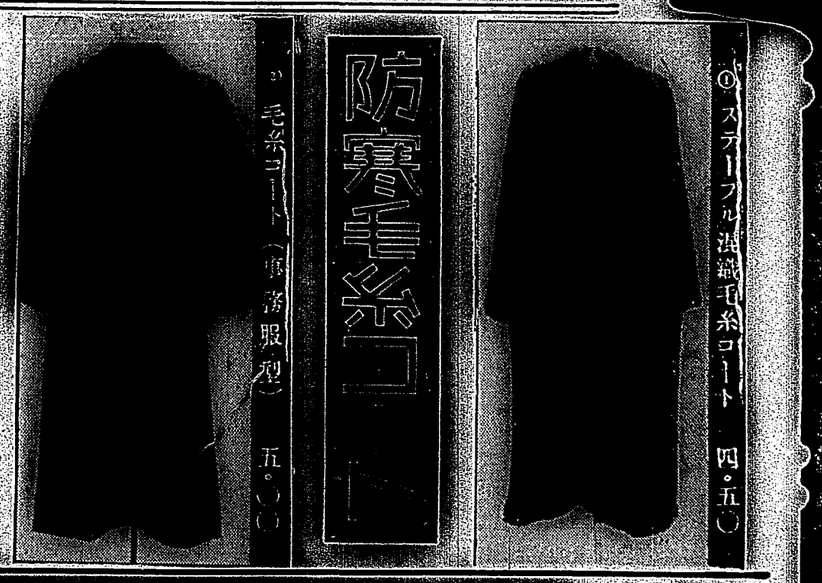
脂肪の分泌を促しお肌を滑かにするデターヂャン性美肌粉が配合してありますから、アレ性で白粉の乗る方に最適



防寒毛糸コート

①ステープル混織毛糸コート　四・五〇

②毛糸コート（事務服型）　五・〇〇



毛布

特賛

(イ)優良毛布大判　花頒……一二・〇〇
(ロ)　〃　〃　〃……一〇・〇〇
(ハ)實用毛布　〃　花頒……八・〇〇
(ニ)　〃　〃　筋頒……五・〇〇
(ホ)綿毛布　〃　筋頒……三・〇〇
(ヘ)　〃　中判　〃……二・〇〇

送料　内地　の一㊀　海外　〇・五七　㊁・八八　㊂・〇
内地　〇・四五　海外　〇・七五

毛布を品い良もりよこど

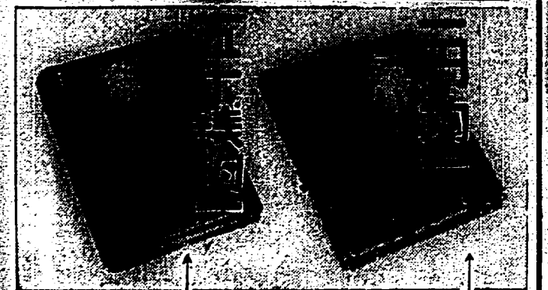
パンヤ入枕

①綿縞平枕……〇・五五
②更紗二ッ折枕…〇・八〇
③型地友仙二ッ折枕……一・〇〇
④⑤は替カバー付
一送　料一
（④内地〇・二一　海外〇・四九）
（⑤　〃　〇・三三　〃　〇・六二）

く安もりよこど

皮毛ルーヨシ超特価

銀狐ボアー　八拾圓より
細巻狐ボアー　三拾二圓より
リス・シヨール　三拾六圓より
兎シヨール　七圓二拾錢より
（其他各種豊富に取揃へて御座居ます……）
荷具　内地　〇・六五
送料　海外　〇・九五



洋本型　レザー表紙
中　味　黒畫紙
（六ツ切）
（大中板）
一送　料一
内地……〇・三三
海外……〇・六二

急阪の通學服特賞

黒メルトン通學服
一年生用より三年生用まで……四・三〇
四年生用より六年生用まで……五・〇〇

紺サージ通學服
一年生用より三年生用まで……三・〇〇
四年生用より六年生用まで……三・五〇

黒小倉通學服
一年生用より三年生用まで……一・五〇
四年生用より六年生用まで……二・〇〇

黒メルトン外套
一年生用より三年生用まで……五・〇〇
四年生用より六年生用まで……五・五〇

送料（通學服内地〇・三三海外〇・六二）
（外套　〃　〇・三三　〃　〇・六二）

掲載の商品は全部特別提供品で御座居ますから出來るだけ御早く御用命被下度御願ひ申し上げます

大阪梅田　急阪百貨店　通信販賣係

阪急の力タログ　二月號（申込次第進呈）

振替口座大阪八〇九九番

組閣工作已就軌道
今日可能一氣組成
蓋對陸海軍問題已先解決

東京一日電。林大將之組閣。關後任陸、海軍大臣之推薦。東林大將所希望之人物。有所阻隔。如擱暗礁。然關陸相問題。一日午前。再起三現台。一番考慮。林大將所要望。而決最後之意。傳之林大將。而爲說明次醒三長官會議。既已意見一致。推薦中村孝太郎中將。爲後任陸相之事。發表之指置。是爲部內之情勢。以求林大將同意。組閣本部護步。爲決定的。陸海軍兩大臣後任。正式決定。文官閣僚。先可以一氣決定。自初形勢一時變風。大體組閣一日中可成云。

陸相中村中將
次官板垣中將
組閣本部與陸軍妥協成立

東京一日電。後任陸相問題所關。村陸軍與組閣本部正面衝突。乃二十二日以來。兩者折衝結果。自部內大勢。及非常時突破大乘的見地。後任陸相。如三長官所推薦。無效官總監部本部護步。於是中村中將之事。組閣本部護步。於是中村中將之陸相決定。板垣中將之次長就任爲條件。公協成立云。

海相後任一任海軍
懇請藤田大將就任
米內中將上京亦有所聞

東京二日電。林大將關海相後任。三十一日。野村海相推薦。乃其依賴方法。初爲海軍反對。一時棘手。是於組閣本部。熱思結果。決定海相之人選。一任海軍之方針。林大將。因將當初希望之末次大將案撤回。而採用海軍參議官藤田尚德大將就任云。

東京一日電。永野海相。一日朝命大內司令長官上京。似決定爲後任海相云。

內相爲河原田氏歟

東京二日電。元內務次官河原田稼吉氏。一日午前九時。入組閣本部。或受爲內相入閣之交涉云。

結城氏藏相歟

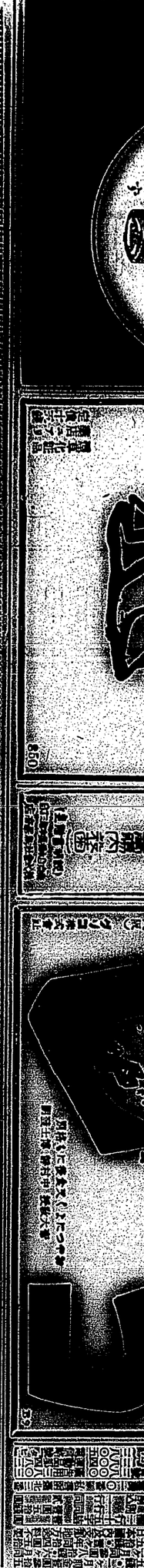
東京一日電。興銀總裁結城豐太郎氏。一日午前九時四十五分。入組閣本部。或爲藏相。入閣之交涉云。

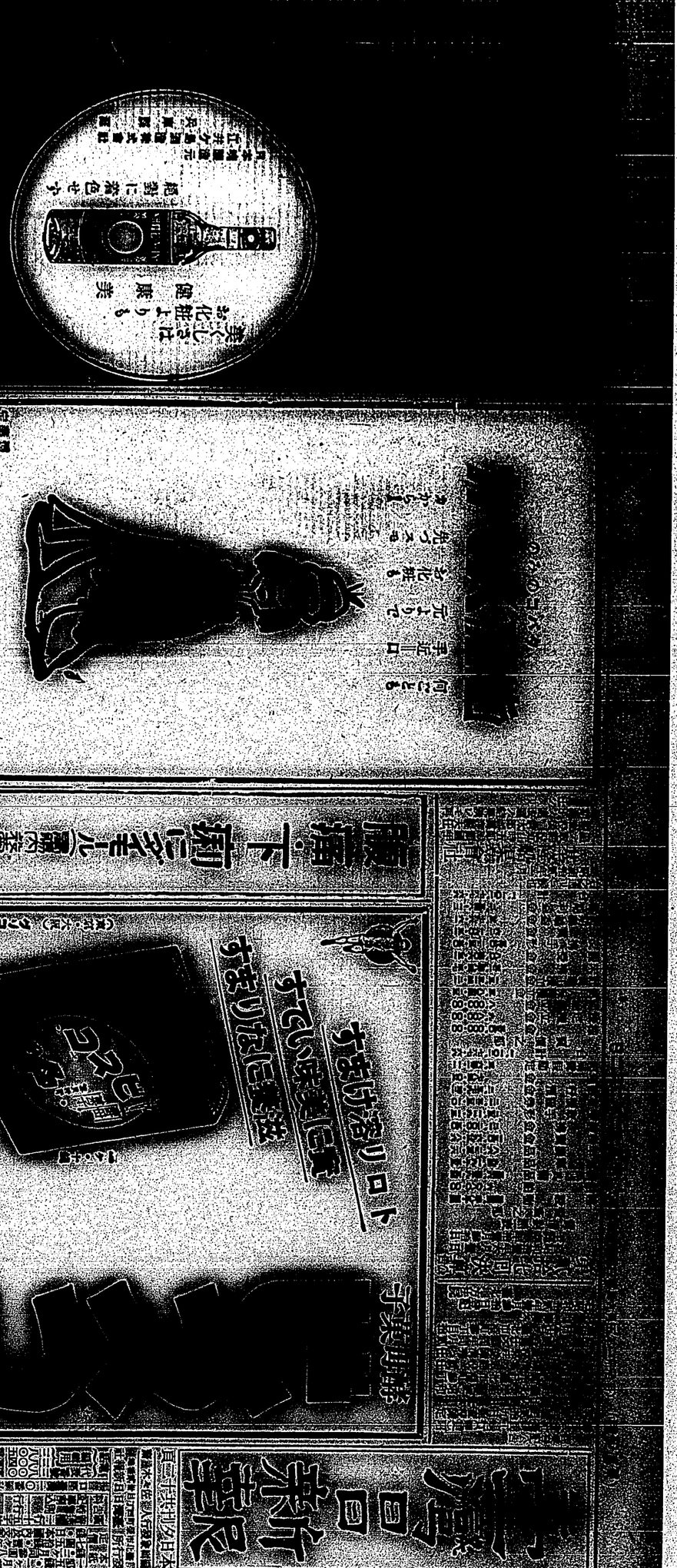
結城興銀總裁
或允就任爲藏相
以修正馬場財政爲條件

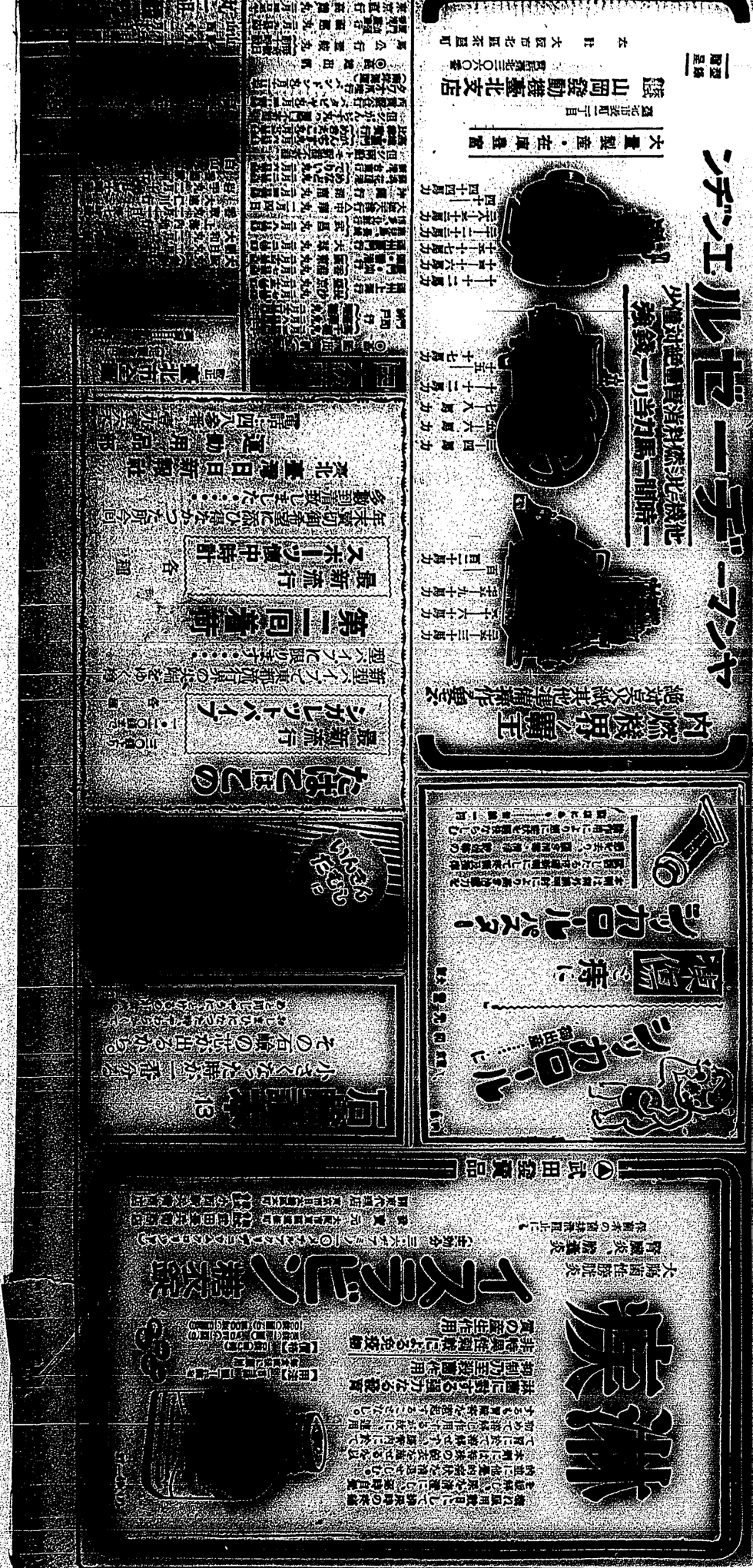
東京一日電。林內閣之藏相一席。既如所報。結城興銀總裁。頗爲有力。林大將以其有信用於財界方面。拉爲藏相。政策斷行之見識實力。去三十一日。介入與之交涉。結城氏。對馬場藏相之豫算編成方針。及稅制改革案。本有不贊同之意向。即國防費爲中心之大擴充。及增稅斷行。困爲不得已。然爲馬場案。至一部。須加修正。此條件。林大將如承認。始允入閣云。

第三艦隊抵高雄
於官民歡呼中入港
在壽山開大歡迎園遊會

第三艦隊。司令長官。長谷川中將。乘旗艦出雲。去三十一日午前七時四十分。於軍隊奏樂中。入高雄港岸壁有多數官民堵列。呼萬歲歡迎。同八時十分。投錨。十第二三號浮標。隨有松。尾市尹等。重要官民二十餘名。造訪司令長官於出雲。叙歡迎之禮。是日發山大國旗揭揚祭。懸上軍艦旗。各部各戶。均揭國旗。並有各種設備。以慰勞將士。十時許司令長官。偕諸幕僚上陸。訪問州市當禮。其他諸兵士。則半數上陸。市內軍港氣分橫溢。又該艦隊所屬第五水雷。戰隊旗艦夕張以下第十三第十六驅逐隊。由司令官大熊少將統率。一日午前十時入港。四日再入港。六日午後開向作業地。是其豫定。故高雄市當局。訂來十四日午後。三時半。在壽山淨水池畔。招待雅士官以上諸將士。該開歡迎園遊會。







晴れの親任式は けふ擧行に決定

宮中の御都合を伺つた上で

【東京一日發】林新内閣の親任式は二日宮中の御都合を伺つた上擧行するに一日夜決定した

林内閣の四大方針

急進から漸進へ……方向を轉換

十河氏の退陣理由

【東京一日發】林大將は宇垣内閣に末次大將の入閣を圖り、その他の閣僚にも新鮮味を加味せんとしむくに主張したるに對し、板垣中將の壓迫並に從つて閣僚首脳部の反對に會ひ、更に海軍側との交渉も纏まるに至つた、從つて林大將は十河氏に對して革新政策の緩和を圖るため閣僚の縮小並に海軍首脳部との妥協を求めたが、十河氏はその當初に在る革新的分子の入閣を受けて林大將に急進的革新政策の實施を要求した、之に對し林大將は時局重大の折柄、復内閣の流產を見る場合は時局收拾に重大なる支障あるので之を少數にしても組閣に當らんとの決意をなして飽くまで、為に十河氏は遂に組閣より手を引くこととなつたもので之で林内閣は當初の方針を緩和した新鮮味ある革新内閣に變更される事となつた

【東京一日發】林大將は左の如き新内閣の方針を示し各閣僚の入閣を求めた、依つて林内閣はこの方針に基き擧國擧新に邁進するものと見られる

一、國體明徴の徹底を期し漸進的に庶政の革新を行ふ

二、外交方針を確立すると國防の充實と併せて產業の振興を計る

三、憲法の精神並にその條章に格遵して公明正大なる立憲政治を行ふ

四、無駄を省き行政の整理を有するものはこれを斷行して入閣することを躊躇した

四大方針をもつて進み、政策の完成を期する外なしとの決意をなして飽くまで、為に十河氏は遂に組閣より手を引くこととなつたもので之で林内閣は當初の方針を緩和した新鮮味ある革新内閣に變更される事となつた

林大將、總て承認

中村中將の要求(口頭)を

【東京一日發】從來新内閣に陸相が入閣する場合、政務上の條件を文書を以て提出し、これが實行の確約を求める事を例として來たが林大將は組織擔當の全權委任を以て陸相の實行を決意して居り且つ陸軍の動向並に其の統率するところも十分知悉してゐるので中村軍務局長は一日午前陸相官邸に於て林大將と會見、從來の慣例を破つて文書を以て要求することなく口頭を以て希望するに止めたがこれに對し林大將は全部承認したので中村中將は即座に陸相就任を受諾したものである

海相の入閣條件

林大將全幅的に承認

【東京一日發】後任海相に決定した米内光政中將は一日正午海軍省で伏見軍令部總長宮殿下に謁見、更に岡田首相と會見した後午後一時二十分新内閣本部に林大將を訪問、新内閣の政綱政策等を聽きたる後入閣條件として

一、國防の充實を圖ること（例へば國力燃料其他急務を要する統制強化策については可及的速かに實行すること）

二、飽迄憲法に恪遵し公明正大なる政治を實施すること

三、外交を一元化し國際外交の根本方針を確立するためこれが再檢討を加へること

四、急激なる變革を避來するが如き事を為さず漸進的に其の刷新を圖ること

を提示して其の承認を求め、更に海軍側條件として

一、明年度より實行する艦船に關する補充計畫については海軍當局に一任すること

二、飽迄憲法に恪遵し公明正大なる政治を實施すること

三、外交を一元化し國際外交の根本方針を確立するためこれが再檢討を加へること

四、急激なる變革を避來するが如き事を為さず漸進的に其の刷新を圖ること

を要求したが林大將は全幅的に之を承認したので米内中將は海相就任を即座に受諾した

馬場財政に對し 幾多の修正か

結城氏の財政政策

【東京一日發】結城蔵相に就任決定した旨に對し財界は全般的な好感を以て迎へてゐるが結城蔵相は最も注目さるところであるが結城新蔵相の財政政策を直ちに實行に移すか否かは疑かつて馬場財政の根本方針を踏襲するに大體左の如くであらうと見られる

非解散の場合　馬場蔵相に依る昭和十二年度豫算案をその儘繼承するか修正するかであるが、結城新蔵相の財政政策より見れば其儘繼承するとは考へられず、修正も長期的觀あり何れにしても解決すれば結城新蔵相の所信實行は不可能であらう

解散すれば　結城新政策遂行は比較的容易であらう、即ち結城新蔵相提出の豫算については(イ)軍部豫算要求については殆ど馬場蔵相と所見を異にするからこれが修正を行ふであらう、修正に依る財源の足りない分は公債增發その他の手段に出るであらう

(ロ)結城新蔵相は國防の充實に關しては現在以來豫算要求の修正、外交方針確立の上に立つて國防の充實を圖るであらうと期待されてゐる、又結城氏は擴充より整備の促進を主張してゐるが何れも一長一短あり

財界不安の一掃へ

財界は新蔵相に期待

【東京一日發至急報】文部大臣は首相兼攝に決定した

永井氏は謝絶

【東京一日發】民政黨の永井柳太郎氏は林大將から入閣交渉を受けたが黨籍離脱が條件の爲め謝絶した

鐵相を兼任して 商相は中島氏

【東京一日發】商工大臣は中島知久平氏に決定、なほ同氏は鐵道大臣を兼攝する事に決定した

中島氏の入閣は 黨籍離脱が條件

林大將より要請

【東京一日發】中島知久平氏の入閣を要請した

政友會は容認

黨首腦部が協議

【東京一日發】中島知久平氏の入閣に關聯して政友會では林内閣に對する根本的態度を決定する爲め一日午後一時より政友會本部に於て緊急總務會を開き、鈴木總裁を始め一同の意見を聽取した上、引續き前田米藏を訪問、ひこの点に關して懇々意見の交換を行つた結果

中島氏が脫黨するなり或は留黨するなり何れの方法に依つて入閣するとしても黨は時局に鑑みこれを容認することとする、從つて林内閣に對する黨の態度は一致して野黨、與黨何れの立場をも執らず飽迄是々非々主義をもつて貫き天下の公黨たる使命遂行に努める

文相は首相兼攝

【東京一日發至急報】文部大臣は首相兼攝に決定した

永井氏は謝絶

【東京一日發】民政黨の永井柳太郎氏は林大將から入閣交渉を受けたが黨籍離脱が條件の爲め謝絶した

鐵相を兼任して 商相は中島氏

【東京一日發】商工大臣は中島知久平氏に決定、なほ同氏は鐵道大臣を兼攝する事に決定した

中島氏の入閣は 黨籍離脱が條件

林大將より要請

【東京一日發】中島知久平氏の入閣を要請した

政友會は容認

黨首腦部が協議

【東京一日發本社特電】林新内閣の顔觸は大體次の如くに決定した

森岡總務長官は 中央に轉出せず

毅然として心境を語る

河原田稼吉氏が内務大臣になられた事は吾々友人として非常に慶祝に思つて居る、殊に河原田氏が内務大臣に就任された事に依つて自分の進退に何等かの影響があるやに云はれて居るが、それとも吾輩總督府の總務長官に就任して約半歳である、今日吾輩を捨てて中央に歸る譯がない、中央に於ては小林總督に利用され其知己に報ゆる爲め一生懸命に働く覺悟である、中央に於ては何等の地位にも就く意思は毛頭ない、吾輩は小林總督を輔けて南方發展の爲め一生懸命に働くつもりである

【東京一日發】結城蔵相に就任決定した旨に對し財界は全般的な好感を以て迎へてゐるが結城蔵相は最も注目さるところであるが結城新蔵相の財政政策を直ちに實行に移すか否かは疑かつて馬場財政の根本方針を踏襲するに大體左の如くであらうと見られる

非解散の場合　馬場蔵相に依る昭和十二年度豫算案をその儘繼承するか修正するかであるが、結城新蔵相の財政政策より見れば其儘繼承するとは考へられず、修正も長期的觀あり何れにしても解決すれば結城新蔵相の所信實行は不可能であらう

解散すれば　結城新政策遂行は比較的容易であらう、即ち結城新蔵相提出の豫算については(イ)軍部豫算要求については殆ど馬場蔵相と所見を異にするからこれが修正を行ふであらう、修正に依る財源の足りない分は公債增發その他の手段に出るであらう

(ロ)結城新蔵相は國防の充實に關しては現在以來豫算要求の修正、外交方針確立の上に立つて國防の充實を圖るであらうと期待されてゐる、又結城氏は擴充より整備の促進を主張してゐるが何れも一長一短あり

財界不安の一掃へ

財界は新蔵相に期待

内務首腦部は 廣範圍の異動

湯澤次官ら辭意固し

【東京一日發】新内相河原田稼吉氏は内務省首脳部の陣容に關し湯澤次官、早川警保局長に辭意あるものと見らるるが何れも辭意固く、又後任次官には池田秀雄氏、後任警保局長には丸山鶴吉氏を擧げ、尚後任警視總監には内務省警務局長安倍源基氏を擧げ、後任内務省警務局長には内務省衛生局長古賀廉造氏を擧げ、後任内務省衛生局長には内務省社會局長小泉親彦氏を擧げ、後任内務省社會局長には内務省地方局長大塚惟重氏を擧げ、後任内務省地方局長には内務省土木局長石原廣一郎氏を擧げ、後任内務省土木局長には内務省都市計畫課長豊水道氏を擧げ、後任内務省都市計畫課長には内務省參事官赤木朝治氏を擧げ、後任内務省參事官には内務省參事官赤木朝治氏を擧げ、後任内務省參事官には内務省參事官赤木朝治氏を擧げ、後任内務省參事官

結婚媒酌相互に
林業好調一躍優勝

一日の輸送量
二萬八千噸の新記錄

無水酒精と
高雄酒精の立場

新港産の珈琲
市場的食品との
折紙付けら

國債は日神好調の一途

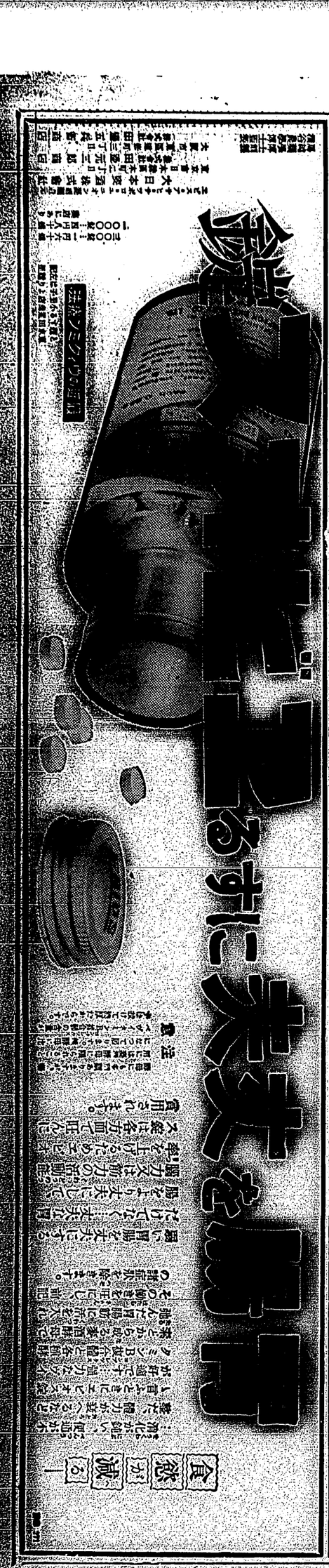
政府買上米と
一般の注意事項

各國血眼の
世界油田物語

職員が出張説明する
島内地方民のため農林省から

久住吉氏譚

團體業務の利用策
内地への販賣を目指し

今田林務課長が出張

株式會社 丸德商店
本店 大阪市東區
支店 神戸市
出張所 京城